

【全体目標】状況に応じた避難方法を徹底する。全員の安全確保

目安時間	警戒レベル	行動指針	地域の行動（誰が・どこで・何を）	自分(家庭)の行動
3日前	レベル1 早期注意情報	災害への心構えを高める	- 自治会役員はハザードマップを確認する。 - 防災委員は防災倉庫の内容を確認する。 - 自治会長は役員会を招集し現状報告と今後の対応を検討する。 - 民生委員・児童委員は、福祉協力員と共同で、要配慮者の戸別訪問を開始する。 - 班長は班内居住者に災害対応の周知を開始する。	
2日前 1日前	レベル2 大雨・洪水注意報 氾濫注意情報	避難行動確認 避難の準備	- 自治会長は近隣自治会と連絡を行い状況を確認する。 - 消防団は、地域の巡回を開始し、避難路や危険箇所等の状況を確認する。 - 民生委員・児童委員と福祉協力員は共同で、要配慮者の避難誘導等を開始する。 - 自治会役員は班長を通して災害発生の可能性と行動制約について説明を開始する。 - 自治会役員は自治会長のもと対応協議と情報共有を行う。 - 防災委員は公民館を開錠する。	
7時間前	レベル3 大雨・洪水警報 氾濫警戒情報 高齢者等避難	危険場所から 高齢者等避難	- 消防団は、地域の巡回を行い、避難が必要な人の避難を補佐する。 - 民生委員・児童委員と福祉協力員は、要配慮者の避難状況を自治会長に伝達する。 - 防災委員は自治会と消防団との連絡調整を開始する。 - 班長は班内の避難先を自治会長に連絡する。 - 班長は班内の高齢者に声をかけ、避難を促す。 - 防災委員は、避難所への避難者の人数等の状況を収集し、自治会長に伝える。	
3時間前	レベル4 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 避難指示	危険場所から 全員避難	- 消防団は、地域の巡回を行い、最終の避難の呼びかけを行う。 - 防災委員は、自治会内の被害状況等の情報を収集し自治会長に報告する。 - 班長は班内居住者の逃げ遅れがないかを連絡網等で最終確認する。 - 班長は逃げ遅れの居住者に対して避難支援を行う。 - 防災委員は避難者の状況を確認し、自治会長に報告する。	
0時間	レベル5 大雨特別警報 災害発生 緊急安全確保	命を守る行動 安全確保	■ 避難完了・事前の安否確認完了 ※ 危険な状況で行動しない	